





〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H11/5~H15/8	T14系 T16系 T1S16系	全車種	1D		X	KG-93DX [㊟]	 注3,4	6,500円	注1,2	◎	×	
						KJ-G80DE ^㊿	 注3,4	6,000円	注1,2	◎	×	

- (注1) KG-93DX[㊟]、KJ-G80DE^㊿には、ISO規格のアンテナ変換アダプターおよび配線コネクタが同梱されています。
 (注2) 車両のオーディオリモコン (ステアリング) は使用不可となります。また、純正ラジオのフロントパネルを取外してしまうため、取付部窓口左右にあるダッシュ側の丸穴 (φ11) が隠せず、見える取付けとなります。
 (注3) 但し、メモリー電源とACC電源の接続は、取付説明書の接続図とは逆に入れ替えて接続してください (配線コネクタの黄リードにステレオ側のACC電源を、また、配線コネクタの赤リードにステレオ側のメモリー電源を接続します)。
 (注4) 車両のラジオ用配線の8Pコネクタには、イルミネーション回路の配線がありません。従って、ステレオ側のイルミネーション電源は他の車両側照明回路の、適当な配線に接続する必要があります。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンプブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… 海外ブランド車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
㊿	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II [㊟] (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II [㊟] 付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注) … KW-27V II [㊟] は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト					
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640								TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
3ドア	ドア		◎①	◎①②	◎①②	◎②③	◎②③																	
	後席側面		X	X	X	X	X		④								◎⑤							
	Rシェルブ									◎	◎				◎⑥									
注記	<p>① 取付部外周のリブの上からの取付けとなり、取付面との間に少し隙間があく。 ② TS-C1630S以外のスピーカーは、端子の方向が前方向で可（端子が上方向では取付部に当たります。また、スピーカーによっては後または下方向でも当たります）。 ③ 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、付属の平座金を使用して取付ける。 ④ 純正スピーカーの取外しは、サイドトリムを外す必要があるため作業はやや面倒です。 ⑤ 純正スピーカーとの交換取付けが可。付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを鉄板の純正位置に取付ける。車両配線（2Pコネクター）をスピーカーの端子に接続する場合には、配線加工が必要です。 ⑥ パッケージ・トレイは軽量樹脂製で材厚が厚いため、ユニットタイプの取付けは穴あけ加工がやりにくく、また、ネジ止めも強度的に不十分なため、長いネジを使用して裏側からナット止めするなどの工夫が必要です。</p>																							

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	◎	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	✕	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☑	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	X	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	X	取付不可
△	取付可（別売の「スパーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		X	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。